

令和8年度 課の運営方針書

産業振興部 水産振興課

1 課の運営方針

【課の使命】

水産物の安定供給と漁港施設の長寿命化に取り組み、安全で活力のある漁村づくりを推進します。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① 水産振興のための資源の確保
稚魚の放流やタコツボの設置により、「つくり育てる漁業」の推進を図ります。
- ② 新規漁業就業者の確保・育成
水産業を支える担い手の確保・育成を図ります。
- ③ インフラマネジメント事業の活用による施設の機能保全・長寿命化
漁業生産活動の安全性確保や効率化等を図るため、基盤である漁港施設及び海岸保全施設の整備を計画的に推進するとともに、適切な維持管理を行います。
- ④ ブルーカーボン生態系の創出・拡大
ブルーカーボン生態系による環境と調和のとれた持続可能なブルーエコノミーの推進を図ります。
- ⑤ 水産物市場の安定的な経営
水産物市場が将来にわたり安定的で持続可能な事業運営を行うため、営業力の強化と活性化を図り、併せて将来的な市場の管理、運営方針について検討します。

【行政経営への取組】

- ブルーカーボン推進事業において、企業版ふるさと納税を検討する企業に対し、寄附したことで得られる企業価値や活動内容をPRし、税収を増やし、一般財源の削減に努めます。
- 漁港施設及び海岸保全施設等の整備については、積極的に国庫補助制度を活用し、また施設の維持管理においては、効率的な予防保全型維持管理により施設の長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減に努めます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (水産担当) 水産業・漁村地域の振興及び水産物の加工・流通を促進します。
(漁港担当) 漁港・海岸保全施設の維持管理を長寿命化計画に基づき行います。
(水産物市場担当) 水産物市場の管理運営及び施設維持管理を適切に行います。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|------|----|-----|-----|---|--------------|-----|-----|-----|-----------|--------------|----------|
| 職員数 | 13 人 | うち | 正職員 | 9 人 | ・ | 会計年度 任用職員 | 4 人 | 人件費 | 正職員 | 67,527 千円 | 会計年度 任用職員 | 3,646 千円 |
|-----|------|----|-----|-----|---|--------------|-----|-----|-----|-----------|--------------|----------|

※R6職員平均給与(7,503 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

| | | | | | | |
|-------|------------|-------|------------|-------------|---------|-------|
| 歳入予算額 | 336,897 千円 | 歳出予算額 | 406,028 千円 | (正職員人件費を除く) | 担当予算事業数 | 22 事業 |
|-------|------------|-------|------------|-------------|---------|-------|

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

| 推進施策別 優先順位 | 推進施策 | 令和11年度までに実現したい成果 |
|---------------|--|--|
| 1 | 1 産業 3 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ● 水産資源の確保、漁獲高の増加を目指し、効果的な放流事業を継続していくと同時に、適正な放流魚種・量・時期、場所、サイズについての検討を行います。 ● 海岸保全施設、漁港施設及び市場施設の老朽化に対応するため、予防保全型管理と長寿命化対策を計画的に実施し、将来的な維持管理経費を抑制しながら機能維持を図ります。 |
| 2 | 1 産業 3 農林水産業の振興 1 多様な担い手の確保と育成 | <ul style="list-style-type: none"> ● 関係機関と連携し、新規漁業就業者定着促進事業を活用して、新たな担い手を確保するとともに、研修生を受け入れる指導者を確保し、持続的な新規就業者の確保を図ります。 |
| 3 | 5 防災・安全 1 災害に強いまちづくりの推進 2 河川等の適切な管理と施設改修・整備の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ● 海岸保全施設長寿命化計画に基づき、対策工事を実施し、背後地を災害から防護する機能を長期的に確保します。 ● 老朽化した漁港及び海岸保全施設等に対し、長寿命化計画に基づいた点検・整備を推進します。 |
| 4 | 1 産業 3 農林水産業の振興 4 農山漁村の公益的機能の発揮 | <ul style="list-style-type: none"> ● 魚礁の設置や干潟・藻場等の保全活動団体の支援を通じて、漁場環境の維持を図ります。また、大島干潟を拠点としたブルーカーボン創出の取組を他地域に広げることで、海域がもつ公益的機能の発揮へつなげます。 |
| 5 | 1 産業 3 農林水産業の振興 3 生産体制の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ● 漁業者等が実施する漁業の近代化・高度化を支援し、生産活動における省力化や操業の効率化、生産性の向上を図ります。 |
| 6 | 1 産業 2 地域ブランドの推進 1 地域製品のブランド力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ● 漁業者や加工事業者、地域の女性加工グループ等が行う、市内産農林水産物等を活用した6次産業化や農商工連携の取組を関係機関と連携して支援します。 |
| 7 | 8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 3 持続可能な財政基盤の確立 | <ul style="list-style-type: none"> ● ボートレース事業局所管施設の維持補修工事等の設計や施工管理を実施し、競艇事業の安定的な運営を支援することで、財源の確保につなげ、持続可能な財政基盤の確立を図ります。 |